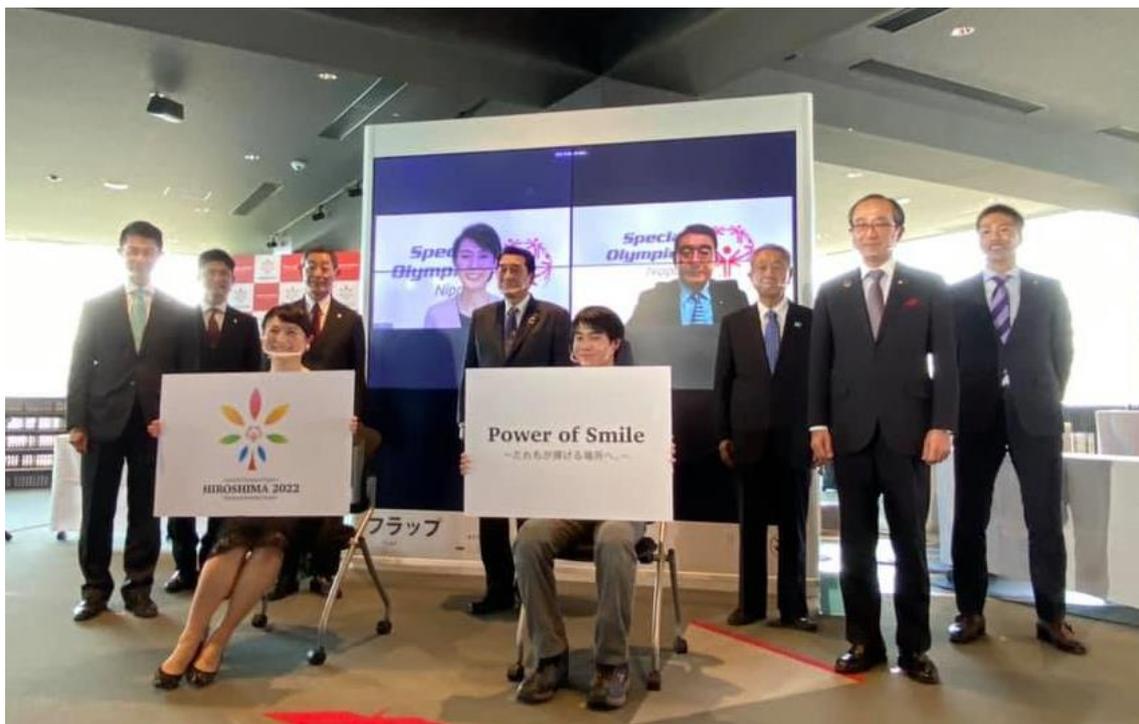




## 2022 年第 8 回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・広島 記者発表報告書

スペシャルオリンピックス日本は、2021 年 4 月 20 日(火)に、おりづるタワーにて、2022 年に広島で 開催する「2022 年第 8 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島(略称:スペシャルオリンピックス 2022 広島)」の大会開催記者発表を実施しました。2022 年 11 月 4 日(金)から 6 日(日)の 3 日間にかけて開催する「スペシャルオリンピックス 2022 広島」には全国 47 都道府県から約 900 名の 知的障害のあるアスリートが広島県に集結し、競技を競い合います。スペシャルオリンピックスはオリンピックと同様 4 年に1度、世界大会を開催しています。本大会は、2023 年にベルリンで開催される「スペシャルオリンピックス夏季世界大会」の日本選手団国内選考を兼ねて開催します。

記者発表では、リモートで参加した有森裕子大会会長が「今大会は知的障害のあるアスリートだけではなく、大会を支えるボランティアとして一般の方々にも多くご参加いただき、アスリートとその家族やボランティア、地域の人々が繋がり、ひとつになる大会を目指して、準備を進めて参りたい」と、その想いを話しました。また、開催県である広島県の湯崎英彦知事からは大会への支援を表明いただきました。続いて今大会の崔希美大会実行委員長から、ロゴとスローガンの発表がありこの大会が共生社会推進の一助になり、笑顔あふれる大会の開催を誓いました。今大会へサポーターとしてご協力いただくサンフレッチェ広島アンバサダーの森崎浩司様から熱い応援メッセージをいただきました。記者発表の最後には、地元広島のアスリートの小川真治さんが大会への意気込みを力強く述べ、大会開催を PR しました。





## 記者発表 概要

名称	2022 年第 8 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島 記者発表
日時	2021 年 4 月 20 日(火) 13 時 20 分～14 時 00 分
開催場所	おりづるタワーRF・12F(広島県広島市中区大手町一丁目 2 番 1 号)
出席者	有森 裕子 大会会長 (スペシャルオリンピックス日本 理事長) ★リモート参加 崔 希美 大会実行委員長 (スペシャルオリンピックス日本・広島 理事長) 湯崎 英彦 (広島知事) 松井 一實 (広島市長) 新原 芳明 (呉市長) 岡田 吉弘 (三原市長) 箕野 博司 (北広島町長) 山根 恒弘 (一社広島県障害者スポーツ協会 会長) 市原 則之 大会副会長 (スペシャルオリンピックス日本 評議員) ★リモート参加 小川 真治 (スペシャルオリンピックス日本・広島 アスリート) 森崎 浩司 (サンフレッチェ広島 アンバサダー)
司会	赤羅 尚枝 様
次第	1. スペシャルオリンピックス活動紹介映像 “Be a fan” 2. 有森裕子 大会会長 挨拶 3. 崔希美 大会実行委員長 挨拶及び大会概要の説明、大会ロゴ・スローガンの発表 5. 湯崎英彦 広島県知事 来賓挨拶 6. 松井一實 広島市長 来賓挨拶 7. 大会サポーター 応援メッセージ - 為末大様(元陸上選手400m ハードル日本記録保持者) - 平岡拓晃様(ロンドンオリンピック柔道銀メダリスト) - 森崎浩司様 (サンフレッチェ広島 アンバサダー) 9. スペシャルオリンピックス日本・広島 アスリート 小川真治さんメッセージ 10. フォトセッション

※「スペシャルオリンピックス 2022 広島」記者発表は、内閣府及び広島県感染拡大防止ガイドラインに則り、最大限の注意を払い実施致しました。

※当日は、東京都に「まん延防止等重点措置」が適用されていることを受け、有森裕子大会会長と市原則之大会副会長は、リモートでの参加となりました。



## 大会ロゴ・スローガン

### 大会ロゴ



Special Olympics Nippon  
**HIROSHIMA 2022**  
National Summer Games

### 大会スローガン

# Power of Smile

～だれもが輝ける場所へ。～

### <コンセプト>

開催県・広島県の木「もみじ」をモチーフに、  
垂直に立てた葉の姿は未来志向であり、  
放射状の葉片はこれから私たちが向かうべき多様性を尊重する  
社会をあらわすとともに、これを実現する参加者や観客の  
エネルギーをグラデーションの色調にこめました。  
また、日本の縮図といわれる多様な広島県の環境、  
瀬戸内海、中国山地、都市の賑わい、人々の躍動を、  
多彩な色に置き換えています。



記者発表の様子



<有森大会会長と崔大会実行委員長>





〈湯崎英彦 広島県知事〉



〈松井一寛 広島市長〉



〈大会サポーター 森崎浩司様〉



〈スペシャルオリンピックス日本・広島 アスリート 小川真治さん〉



〈大会サポーター 為末大様 ※ビデオメッセージ〉





## 取材メディア来場

テレビ: RCC、テレビ新広島、広島ホームテレビ  
新聞: 中国新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、共同通信社、ギルドフォトプレス、  
山陰中央新報社、山陽新聞社、広島経済研究所

## クリッピング

### ■ 朝日新聞社(2020/4/20)

**スペシャルオリンピックス**  
**4市町で12競技**  
来年11月

来年11月に県内で開かれる「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム」(知的障害のある選手によるスポーツの祭典)の大会概要が20日、発表された。広島市中区のおりづるタワーで会見があり、東京からリモートで出席した大会会長の有森裕子さんが「平和への強い願いがある広島。大会を成功させた」と意気込んだ。

大会は2022年11月4日～6日に広島市、呉市、三原市、北広島町であり、日本初開催の柔道など12の競技が行われる。23年にドイツで開かれる4年に一度の世界大会の選考会も兼ねていて、中西国地方では初開催となる。選手約900人の参加を見込んでいる。

大会のスローガンは「Power of Smile」で、笑顔が輝く場所へと決まった。

県内のアスリートを代表して出席した広島市安佐北区の小川真治さん(19)は小学4年で始めたボウリングで出場を目指している。「広島で開かれることに感激している。腕を磨いて、出場できるように頑張りたい」と話した。

(宮城奈々)

### ■ 山陰中央新報(2021/4/21)

**知的障害者の競技 広島で** 体が20日、広島市で記者会見した。「平和都市広島で、インクルーシブな(分け隔てのない)大会を目指す」とし、選手や観客ら約1万5千人の参加を見込んでいる。

スペシャルオリンピックス広島大会は、来年11月4～6日、広島市など4市町で、陸上やサッカーなど12競技を計画。

昨年2月に北海道で予定していた冬季大会は新型コロナウイルス感染拡大のため中止になった。記者会見にオンライン参加した主催団体理事長有森裕子さんは「安心、安全な大会となるよう準備したい」と話した。



中国新聞(2021/4/21)

**22年広島「スペシャルオリンピックス」スローガン**

「笑顔輝く大会」掲げる

広島県で20多年にある知的障害者のスポーツの全国大会「スペシャルオリンピックス」夏季大会のスローガンが「Power of Smile」だれもが輝ける場所へ。」に決まった20日、主催する公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(東京)が広島市中区で発表会を開いた。

推進委員長の有根が「障害者への無にかかわらず、選手と観客が笑顔で楽しめる大会にしたい」とスローガンに込めた思いを語った。県木

のモミジをモチーフにしたロゴマークも披露。カラフルな葉が放射状に広がるデザインで、多様性を尊重する社会を目指す姿勢を表したという。

大会は22年11月4、6日、広島、呉、三原の3市と北広島町で開催。選手約900人が陸上やサッカー、馬術など競技で競う。23年にドイツである世界大会の選考会を兼ねる。

発表会にはオンラインで参加した岡山市の有根裕子理事長は「スポーツや平和が根付いた広島での開催は、共生社会の大切さを伝えるチャンス」と話した。(坂本順)

読売新聞(2021/4/21)

**スペシャル五輪 12競技予定**

概要発表 有森さん「未来見据え準備」

2020年11月に県内で開かれる知的障害者による「サッカークラッシュ」(テニス、バドミントン、卓球)の日本夏季オリンピック(夏五輪)について、大会委員長を務める有森裕子(50)は20日、広島市中区で記者会見し、概要を発表した。

大会は4年に1度、各地で開催されており、中国では初開催。22年11月4、6日の3日間に、広島、呉、三原各市と北広島町の8会場で開催される。

出場した有森さんは「新型コロナウイルス感染を防止して成功できれば、より意義のある大会になる。未来を見据えて準備したい」。ボウリングや大会出場を目指す広島市の小山真希(18)は「新型コロナウイルスの影響で練習できない時もあるが、勝つために全力で臨みたい」と意気込んだ。

山陽新聞(2021/4/21)

**平和都市広島で1.5万人 有森さん会見**

来年11月にスペシャルオリンピックスの夏季大会が来年度から広島県で開かれるのを前に、主催団体が20日、広島市中区で記者会見した。「平和都市広島で、インクルーシブな(分け隔てのない)大会を目指す」とし、選手や観客ら約1万5千人の参加を見込んでいる。

スペシャルオリンピックスは米国で始まり、国内大会は1995年に開始。夏季大会として8回目となる広島大会は、来年11月4、6日、広島市など4市町で開催。新たに柔道と自転車レースが加わる。

昨年2月に北海道で予定していた冬季大会は新型コロナウイルス感染拡大のため中止になった。記者会見にオンラインで参加した陸上女子マラソンで五輪2大会連続メダリストの主催団体系長有森裕子(50)は「岡山出身は安心、安全な大会となるよう準備したい」と話した。

スペシャルオリンピックス日本 オフィシャルスポンサー

